

さがしてみよう！ ①縄文時代のもの

6年生のみなさん、こんにちは！

社会科で今、日本の「歴史」を学んでいますよね。ふじみ野市にも長い「歴史」があり、古い道具や資料、昔の家のあとなどもたくさん見つかっています。

みなさんが学習した時代にあわせて、資料館にある資料やふじみ野市にある遺跡などを、しょうかいしていきたいと思います。もっと調べてみたい時は、資料館に来て、本物をぜひ見て下さいね！

まずは、資料館のご案内

○大井郷土資料館

※大井図書館と同じ建物です。

住所 ふじみ野市大井中央2-19-5

電話 049-263-3111

開館時間 午前9時30分～午後4時30分

お休み 第2,第4,第5月曜日(祝日にかさなる時も)

○上福岡歴史民俗資料館

※福岡小学校や長宮氷川神社の近くです。

住所 ふじみ野市長宮1-2-11

電話 049-261-6065

開館時間 午前9時～午後4時30分

お休み 毎週月曜日(祝日にかさなる時も)

★ふじみ野市にある おもな縄文時代の遺跡★

縄文時代の遺跡では、教科書にもあった青森県の三内丸山遺跡が有名だね。

じつはふじみ野市にも、縄文時代の遺跡があり、家のあとや、道具などがたくさん見つかっているんだよ！



○のところが、縄文時代の遺跡です。資料館には、縄文時代の家のもけいもあるよ

資料館で見てみよう！「ふじみ野市で見つかった縄文時代のもの」

★縄文土器★ 縄文土器は、今からおよそ1万年前にはつくられていたと考えられています。縄文土器は、「うつわ」にも、肉・魚・貝・木の実などをゆでたりにたりする「なべ」にも使われていました。

つくられた時期や場所によって、土器のもようやかたちにちがいががあります。縄や竹などでもようをつけたもの、ねん土をはりつけたものなど…ぜひ、くらべてみてくださいね！



上福岡歴史民俗資料館にある土器



大井郷土資料館にある土器

★石器★ 縄文時代の人たちが作り出した石の道具です。さす、たたく、すりつぶす、けずる、切る…いろいろなことに使えたんですよ。



矢じり（大井郷土資料館）

矢の先の部分です。
狩りに使いました。



いろいろな石器（上福岡歴史民俗資料館）

左：木の実などをすりつぶす道具

中：「おの」のようにして木を切る、土をほることなどに使った道具

右：ナイフのように使う道具

このほかにも…

縄文時代の人たちが身につけた耳かざりや首かざりもあるよ！



土でできたこの「人形」は、「土偶（どぐう）」といい、まじないや祭りなどに使ったと考えられています。



私は、上福岡の資料館にいます。会いに来てね。